

無慘

武蔵



成年向け

無慘

武蔵



成年向け

ども一恐縮です、
というかご無沙汰です。
くろニャンです。

今回は武蔵本です。
コレ出したかったから
秋イベントがんばったってもんよ！

時間なかったところもあります、
ふふ、よろしくね。

どこを見ている
私はここだぞ？

提督よ

武蔵着任から
一ヶ月

ぐぬぬ…

幾多の艦娘の乳を
手中に収めた提督も
未だに武蔵の乳には
触れられなかった

悔しいか
提督よ

無論だっ！

面白い…
では
賭けをしよう

私に触れることが
できたなら…
この体を好きに
していいぞ…？

マジかよ

ホントだなー!?

この武蔵に
二言はない！

よーし！
見てろよー!!

イイぞお！
私好みの
強い男に
なれ…!!

意外と
LOVEだった

とらぶらんとで

提督が
鎮守府に
着任しましたっ！



ということ
…じゃない！

提督よ！
というか
貴様は提督なのか!?

そうだよ

知り合いに
深海棲艦研究してる奴が
いてね…
奴らの技術を
使ってもらった



深海棲艦…
だと…!!

その異形
奴らの力に
よるものか!?

貴様…!!

そんな男だと
思わなかった…!!
見損なったぞ!!

だつてさ

こうでもしないと
艦娘の力に
対抗できないしー

ま
約束だ

はっ
速い!!



くろう…ッ!

さて待ちに待った
武蔵の乳を
楽しませて
もらおうかな?

な
ッ
!!!?



汚い手で
触れるな…

これが
夢見た
武蔵の乳かあ

サラシで
強調しちゃって

いけない娘だ…
とっちまうぞ!

おほっ

揉み心地
サイコー!!

そっ

そんなに
引っ張ったらあ…

やっ
やめろオ
引っ張るな!

あッ
!!

いっ
いっ

いっ
いっ



しゃぶりがいが
あんなあ
コレは…!!

やめろッ!
よだれがア!!

ああ…
うめエ

こんなの
使わないで
隠しとくなんて
持ったいねえな

カアッ

やめッ!!

じゅわん

じゅわん

じゅわん

じゅわん

じゅわん

じゅわん

じゅわん

じゅわん

じゅわん

やめろッ!!

あ!!

あ

あ

あ

我慢しちゃってえ

乳首で

感じ過ぎじや
ないかあ？

んん…

かつ

感じて…など…
いるものかつ！

なら

もっと強くしても
構わないよな？

やッ
あめろッ

あまがみ
は？…!!

あッ
はッ

刺激が
強すぎるッ!!



敏感
だなあ…

これは
触られるの
避けるはずだ…

だっ

だから…
感じてなどいないと…

こんな
乳首ぷっくり
勃起させちやて
かあ？

ビーン
ビーン

はう？
しいイ

ん
ん

ん
ん

嘘つきはよくないなあ
お仕置きだッ！
声我慢しちゃって〜！



触るどころか
グチャグチャにし
しおって...!!

こ...れで
満足したか...

アウッ!!
アウッ!!

アウッ!!
アウッ!!



夜戦はこれからだぜ
大破で撤退するか?

あアン!?

ズン

なんだコレは!?

ひがっ...!?

なにを...!?

決まってる
だろーが

おんおん

きつ
貴様…あ!!

この…私の体を
よくも…!

くう!
イクぞ
武蔵い!!

その肌
白く染めて
やるぜ!!

あめ…!!

あ…!!

はあはあ
ああ…

やめろお…

おほっ
出るっ!!

出てる…!?



もう…
いい…
だろ…う？

この仕打ち…
そんな
わ…私が
憎いか…？

憎い…？

そんなわけ
あるかよ

何故だ

その強気な
物言しかできない
このお口も

収まりきらない
この乳も

こんなに
嫌なのに…

体が…

引き締まった
ご自慢の
この装甲も…

全部
好きだぞ？

体が…
全く言うことを
きかない…

体が動けば
振り払って
こんな奴...

ピト

じい

ああ...

じか

奥に...

じかち...

みかち...

あア...

う
ああア...

入って...
きてる...う...

あうう...

ウ
ウ

ズ



流石だな
大和型の中は

すばらしい

ああ……あ……

えぐられるっ！
中があああっ！！



ほうほう!!

ああ
あまき!!

身をよがって
嬉しがっちゃう
なんて...

そんなに
いいかい?

えっ?

嬉しがってる
だとお!?

そんなわけ
あるかッ!!

体の方は
必死におねだり
してきてるぞ?

本当
かなあ?

ギョウレ
ズッ
ギョレ
ズッ

わ…私が…!
求めて…
いるだとお…

そんなわけが
あるかッ!!

第一…

きつ…貴様の…
ような…ああ!

貴様のような?

いかん…
こいつのちんぽで
突かれると…

貴様の…
よう…な

頭が
働かない…



深海棲艦の…っ
敵の…
技術だろうか？

敵の…力に
身を貶すなど…

提督の風上にも
おけんツ!!

私の体の様も
その力のせいに
違いなッ!

なるほど

だから
俺を提督と
認めないと？

そうだ…

俺の

ちんぽに

だから
我慢してるのか
反抗してるのね

…そうだった!

じゃあ…

イッちまったら
俺のこと
認めたことにな
っちゃう
なあ？

ん…？

そ…そうだな

そんな…ことは
ない…と思うがなっ！

ふーん

大和型を…
この武蔵を…
甘く…見るなッ！

そう簡単に
屈するものか！

いいねえ
いつまで俺の指揮に
反抗できるかな？

体の方は
一杯一杯っぽいぞ？





まずいい…

嫌なのに

体が…

こいつの精子
欲しがってるう…

子宮が…
孕みたがってる…



一滴も逃さないよう
子宮口開けてる…



だめだ…今
イかれたら

精液全部
子宮直ルート
だぞ…

ちんぽ掴んで
離さない…!!

赤ん坊つくる気
満々になっている…!!

たっぷり特濃精子
受精したくて…



イクうッ!
イクぞ!!

武蔵!
いつちまえッ!!



あぐ、

ううう…
ううう…

イって
しまったあ…

いく…わけには…
いかなかったのに…



イツちまったなあ
武蔵い…

だが
恥じんでも
いいぞ？

俺は提督
お前は艦娘

お前は
提督の命令に
従っただけなんだからな
当然だろう？

よかったなあ
素直になれて

ふえ…

当…然？

よかった…？





当然だ

すっかり
従順になったな

提督のちんぽに
従っていれば
こうもなるさ…

提督…

提督…

提督…

提督…

それに提督の胸は
心地いいんだ…
ずっとここに
居たような

そう…
ずっと…

END

入れられなかった

モノ②



奥付

発行：Flicker10

発行日：2014/1/19

印刷：サンダグループ

flicker10@gmail.com



Flicker10